

報道各位

2017年3月27日  
ダイニチ電子株式会社  
第二タンロン工業団地

ベトナム 第二タンロン工業団地での操業開始に関するお知らせ

ダイニチ電子株式会社（本社：神奈川県横浜市、代表取締役：上沢 哲也、以下「ダイニチ電子」）は、ハノイ近郊の第二タンロン工業団地（所在地：フンイエン省、以下「TLIP II」）へ進出を決定し、この度操業を開始しました。同社は、TLIP II と神奈川県および関係機関等が進出の支援を行っている神奈川インダストリアルパーク（注1）に入居する第二号事例となります。

ベトナムは、安定した政情、豊富な労働力、他国に比して競争力のある労働コストに加え、昨今では、ノイバイ新国際空港や新国道 5 号線などの整備が進み、ベトナム進出企業から社会・交通インフラが高く評価されています。また、ASEAN 経済共同体（AEC）発足、東アジア地域包括的経済連携(RCEP)への参加、EU との FTA 最終合意等により、世界各国に向けた輸出拠点として注目されており、人口約 9,300 万人の内需向けの生産拠点としても期待が高まっています。

ダイニチ電子はポータブル DVD プレイヤー、ボイスレコーダー等の製造・販売を主たる事業としており、全国の家電量販店約 1,600 店に対し納入実績があり、高い評価を得ています。販売製品の一部は海外での生産を進めて参りましたが、今般、ベトナム人労働者の質の高さを目の当たりにし、更なる品質向上に確信を抱き、進出を決定しました。ベトナム工場では 2017 年 2 月に生産を開始し、現在日本市場に向けて順次出荷を進めています。今後、主力製品であるポータブル DVD プレイヤーの生産を 1 年以内に倍増させ、更なる拡販を目指します。

（注1）神奈川インダストリアルパーク

神奈川県内中小企業の海外での生産拠点設置を支援するため、進出要望の高いベトナムにおいて、中小企業向け集合貸工場「神奈川インダストリアルパーク」を TLIP II 内に設置し、入居する県内企業に対して、県や神奈川産業振興センター、ジェトロ横浜等が進出の準備段階から操業後まで総合的に支援する事業。

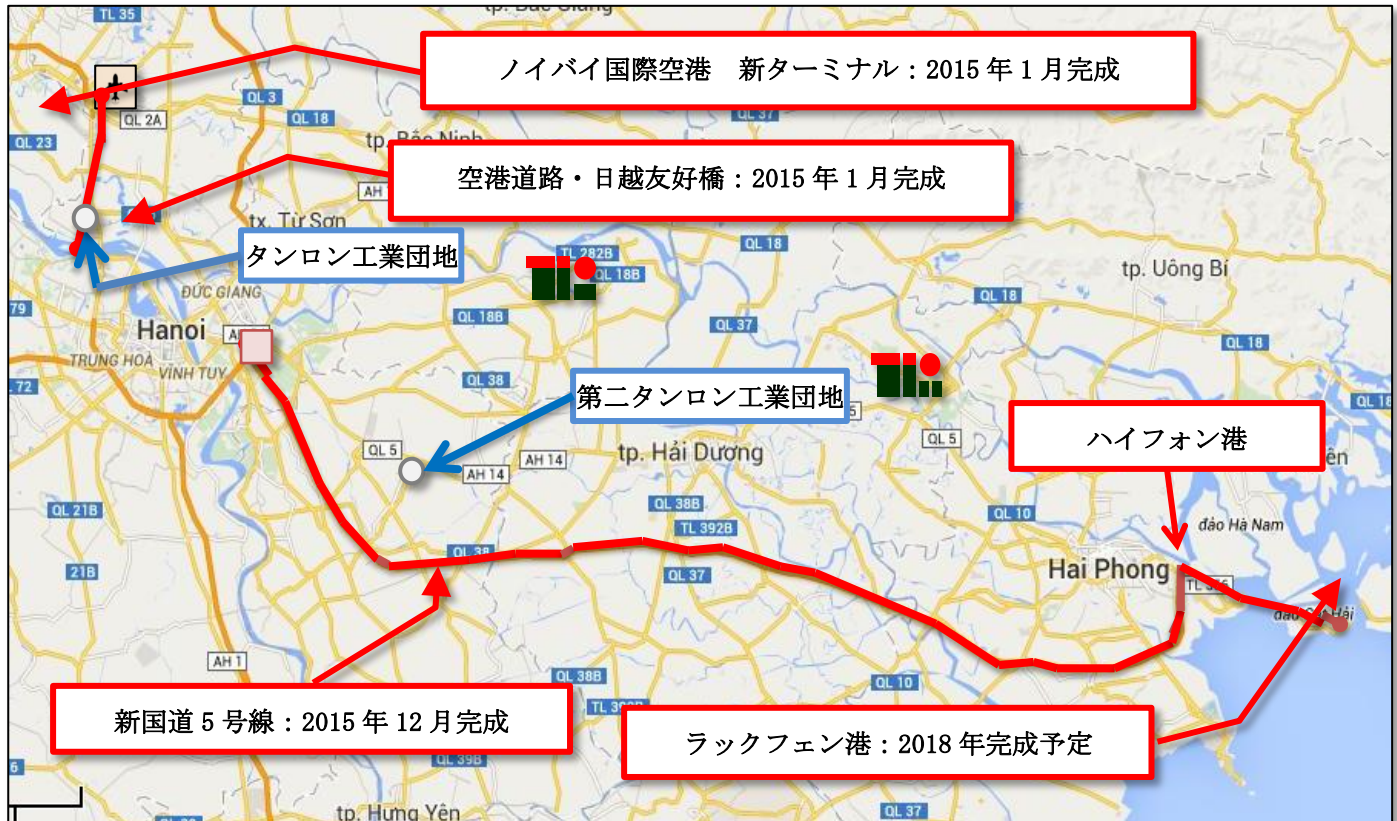
【ダイニチ電子の会社概要】

会社名：           ダイニチ電子株式会社  
所在地：           神奈川県横浜市港北区  
従業員：           43 名  
資本金：           26 百万円  
事業内容：         電子部品、ポータブル DVD プレイヤー、ボイスレコーダー等の製造及び販売

【第二タンロン工業団地の概要】

名称： 第二タンロン工業団地  
立地： ベトナム フンイエン省（ハノイ中心部より南東 33 キロメートル）  
出資比率： 住友商事グループ 92 パーセント  
総開発面積： 346 ヘクタール（第一期、第二期含む）  
入居企業数： 66 社（2017 年 3 月時点）  
設立時期： 2006 年 11 月

【ベトナム北部のインフラ開発】



【写真】

○第二タンロン工業団地レンタル工場外観



○ダイニチ電子レンタル工場



○人気商品のポータブル DVD プレイヤー「Wizz」



**【本件に関する問い合わせ先】**

ダイニチ電子株式会社 商品部 渡邊 和夫】

TEL : 045-431-1414

第二タンロン工業団地 (住友商事株式会社 海外工業団地部 藤林)

TEL : 03-5166-4199